

2021年12月16日発行

株式会社サイバー・ソリューションズ

## 「Apache Log4j の脆弱性 (CVE-2021-44228)」の弊社製品への影響について

2021年12月11日、Java ベースのアプリケーションで広く利用されているロギングライブラリの Apache Log4j において、Web サービス経由などで遠隔の第三者により任意のコードが実行される脆弱性 (CVE-2021-44228) が公開されました。

本脆弱性の弊社製品に対する影響について調査、確認を行いましたので、以下にお知らせいたします。

### ----- 確認結果 -----

以下の NetSkateKoban エンタープライズおよび NetSkateKobanCloud、NetSkateKoban Nano の各製品について、該当する脆弱性による影響はないことを確認いたしました。

各製品の内訳は以下の通りです。

- NetSkateKoban エンタープライズ
  - NetSkateKoban マネージャ (アプライアンスおよびソフトウェア)
  - NetSkateKoban コンソール
  - NetSkateKoban センサ AX
  - NetSkateKoban マルチ VLAN センサ EX
  - NetSkateKoban マルチ VLAN センサ AX
  - NetSkateKoban RtrMon センサ EX
  - NetSkateKoban ユーザ利用 Web 申請システム (※1)
  - NetSkateKoban Web コンソール (※1)
  - NetSkateKoban DB シンクロナイザー
- NetSkateKobanCloud
  - KobanCloud マネージャアプライアンス
  - NetSkateKoban コンソール
  - KobanCloud センサ AX
  - KobanCloud DCM
- NetSkateKoban Nano
  - NetSkateKoban Nano
  - NetSkateKoban Nano(V)
  - NetSkateKoban Nano マネージャ
  - ファームウェア一括更新ツール
  - レポートツール

※1. 本製品は Apache Tomcat 上で動作します。ご使用の Apache Tomcat 上で弊社製品以外のサービス/モジュールが使用されていないことをご確認ください。

なお、Apache Log4j の脆弱性の詳細につきましては、以下の JPCERT/CC で公開している「注意喚起」ページをご参照ください。

“<<< JPCERT/CC Alert 2021-12-11 >>>”

Apache Log4j の任意のコード実行の脆弱性 (CVE-2021-44228) に関する注意喚起”  
<https://www.jpccert.or.jp/at/2021/at210050.html>

以上